解　説

第 ２ 章　　　　気象

気温の長期変動

100年で約２度上昇

大阪管区気象台によると、大阪の年平均気温は長期的に上昇傾向を示しており、100年当たり約2.0℃の割合で上昇しています(統計期間：1883(明治16)～2020(令和２)年)。これは、平年値で比較すると、大阪(17.1℃)と鹿児島(18.8℃)の差にほぼ相当します。

※平年値は1991(平成3)-2020(令和2)年の観測値の各年の平均を基に算出しています。

※大阪管区気象台は、1968(明治43)年8月に観測場所を移転しました。観測場所により実際より高め又は低めの気温が観測されることがあるため、移転前のデータについては、観測値に補正を行い、グラフの統計値としています。

[大阪管区気象台「大阪府の気候変動」より]

 年平均気温の変化(1883～2020年)

令和２年の気候

年間平均気温　　17.7℃ (平年値　17.1℃)

最高 38.6℃、最低 -0.1℃

年間降水量総量　1,521.5mm　 (平年値　1,338.3mm)

年間日照時間　　2,149.6時間 (平年値　2,048.6時間)

 平均気温、降水量(令和２年・平年)

※平年値は1991(平成3)-2020(令和2)年の観測値の各年の平均を基に算出しています。

[第2章2表より]

(月別の気候)

１月

中旬のはじめまでは高気圧に覆われ晴れる日が多くなりましたが、その後は気圧の谷や湿った空気などの影響で雨や曇りの日が多くなり、23日は大雨となった所がありました。平均気温はかなり高く、降水量は多く、日照時間は少なくなりました。1883(明治16)年1月の統計開始以来、月平均気温は高い方から１月として１位の記録となりました。

　２月

上旬の中頃までは高気圧に覆われ晴れる日が多くなりましたが、その後は低気圧や前線と高気圧が交互にとおり、天気は数日の周期で変わりました。平均気温はかなり高く、降水量は多く、日照時間は平年並となりました。

　３月

中頃を中心に高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。平均気温はかなり高く、降水量は平年並、日照時間はかなり多くなりました。

　４月

１日は低気圧や前線の影響で大雨となりました。その後、月のはじめは高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。中頃から下旬のはじめにかけては、天気は数日の周期で変わりました。下旬の中頃からは高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。 平均気温は低く、降水量は平年並、日照時間はかなり多くなりました。

　５月

天気は数日の周期で変わりました。中旬には前線や湿った空気の影響で大雨となった日もありました。平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間は多くなりました。

　６月

はじめは高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。中頃からは天気は数日の周期で変わりました。中旬と下旬には大雨となった日がありました。平均気温はかなり高く、降水量は平年並、日照時間は多くなりました。６月の月平均気温は、1883(明治16)年の統計開始以来、６月として高い方から１位タイ(これまでの１位は2005(平成17)年)の記録となりました。

７月

　　　梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もありました。平均気温は低く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なくなりました。７月の月間日照時間は1890(明治23)年の統計開始以来少ない方から、７月として１位の記録となりました。

　８月

高気圧に覆われて晴れの日が多くなりました。下旬は、湿った空気の影響により大気の状態が不安定となり大雨となった所がありました。平均気温はかなり高く、降水量は多く、日照時間はかなり多くなりました。８月の月平均気温は1883(明治16)年の統計開始以来高い方から、８月として１位の記録となりました。

９月

気圧の谷や湿った空気の影響で、はじめは曇りや雨の日が、中頃は曇りの日が多くなりました。終わりは、高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わりました。25日は、低気圧や湿った空気の影響で大雨となりました。平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は少なくなりました。

10月

　　天気は数日の周期で変わりました。８日から10日にかけては前線や台風第14号の影響で、23日は前線や湿った空気の影響で大雨となりました。平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間は多くなりました。

　11月

天気は数日の周期で変わりました。２日は前線や湿った空気の影響で大雨となった所がありました。平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間は多くなりました。

　12月

期間の前半は高気圧に覆われ晴れる日が多くなりました。期間の後半は高気圧と気圧の谷が交互に通過し天気は数日の周期で変わりました。平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

[大阪管区気象台「大阪府の気象　2020年(令和２年)年報」より]